

<グループ1>

います	う	かいます	かう
きます	く	かきます	かく
ぎます	ぐ	およぎます	およぐ
します	す	はなします	はなす
ちます	つ	まちます	まつ
にます	ぬ	しにます	しぬ
びます	ぶ	あそびます	あそぶ
みます	む	よみます	よむ
ります	る	かえります	かえる

<グループ2>

ます	る	おきます	おきる
		たべます	たべる

<グループ3>

します	する
きます	くる

先生へ

「V辞書形」は動詞の活用形の一つ。

「V辞書形」は次のように使われる。

- 例1 わたしの趣味は写真を撮ることです。
- 2 漢字を書くことができます。
- 3 学校へ行く前に、朝ごはんを食べます。
- 4 これはきょう昼ごはんに食べるサンドイッチです。
- 5 ヤンさんは日本語がわかると思います。
- 6 学校へ行くとき、電車に乗ります。
- 7 あしたはたぶん晴れるでしょう。

辞書の見出しに使われる活用形であることから「辞書形」と呼ばれる。

文末に置かれ、常体として使われる。

グループ1の動詞とグループ2の"-imasu/-iru"動詞は、形から区別しにくい。グループ2の動詞は限られているので、グループ2の動詞を覚えさせると活用で混乱しない。

日本語能力試験4級相当の動詞:いる、見る、着る、起きる、降りる、借りる、浴びる

【関連項目】

活-05 常体形

【「れんしゅう編」の練習】

- 8-1 辞書形の練習
- 8-2 趣味は何ですか
- 8-3 友だちと何をしますか